

平成28年度学校評価結果(学校関係者評価)

学校関係者評価委員11人による評価

豊科高等学校

学校自己評価に対する評価 < 1:達成されている 2:概ね達成されている 3:やや不十分 4:不十分 >

分野	自己評価	評価の観点関連項目No.	1	2	3	4	ご意見等
重点目標 今年度		1. 学習と部活動・生徒会活動の両立を図り、自己の進路実現に向けて努力する生徒を育てる。 2. 基本的な生活習慣が身につく、挨拶や清掃に積極的に取り組める生徒を育てる。 3. いじめや体罰のない安心かつ安全な学校づくりに務める。	5人	6人			○親切で挨拶が素敵な生徒が多く、感心しました。 ○子どもたちがいつも元気に挨拶をしてくれて大変気持ちがいい。大切な自分の進路を自ら責任をもって決められるよう、これからもご指導をお願いします。 ○生徒自身が自覚と目標を持って行動することを望みます。 ○生徒の自己評価を見ると概ね自分の高校生活に満足している様子から目標は達成されていると思います。 ○生徒は自己に正面から向き合い、真摯に日々の生活を送っているように見受けられます。
教育活動	全般(各学年)	1~11	8人	3人			○もう少し家庭学習を行えるよう、生徒が自発的に取り組めると良いのですが・・・。 ○グループ行動がしっかり身についていると思います。 いじめによる自殺などが後を絶たない社会で、本校は良好な生活ができていると思います。これからも未然防止に努められ、常にアンテナを張っていただくようお願いします。
	学習指導	3,7,11,19,62	1人	9人	1人		○進路について方向性をつけて科目選択することには大変だと思う。目的方向が決まらぬまま科目選択することのないよう、丁寧な進路指導をお願いしたい。 ○学習指導についてはアクティブラーニングの導入が改善点の一つにあるが、そのことが評価項目にない。生徒は対話的な学習を望んでいるので教師主導の一斉指導からは脱却していきたい。
	進路指導	17,18,19,48	2人	8人	1人		○中高交流が少しずつ進んでいる。中学生にとってもよい機会である。その上で、これからの中高のつながりを考えていきたい。今年よりもさらにパイプを太くしていきたいと思います。
	生活指導	20~25	7人	4人			○文化祭・合唱コンクール・授業参観等を通して生徒の姿を見せてもらいました。行事での活気あふれる姿、落ち着いた雰囲気での学習する姿が印象的です。また、生徒と先生方の間に流れる温かな空気が感じることが出来ました。
	生徒支援	28,29,56,57,58,59	3人	7人	1人		
	生徒会・クラブ活動	26,27,30,31	9人	2人			
学校運営	全般	12,13,14,32~39,49,50,55,56	7人	4人			○学校内の情報をHPやメールを活用し、効果的に発信されています。図書館も充実しているようなので、多くの子どもたちが良い本に出会えるように積極的に活用していただければと思います。
	開かれた学校づくり	15,16,18,24,25,61	9人	2人			○災害はいつ発生するかわかりませんので実演を重ねて実践的な行動ができるよう、訓練をお願いします。 ○自分の身は自分で守る。避難訓練は事前に生徒に知らせずして行ったらどうか。
	安心・安全な学校づくり	20~23,40~43,63,64	3人	8人			○新聞等の記事で見えています。今後も地域高校として特色のある学校運営を考えることが必要と思う。 ○生徒の評価で「学校は地域に役立っている」と感じている生徒が多く、開かれた学校づくりがなされていると思う。地域密着型が特色と思われるので、現実的ではないかもしれないが『安曇野高校』への名称変更とか「安曇野市立高校」にするなどの検討をしてみるのはいかがでしょうか。
	教育課程・将来像の検討	46,47,51,52	0人	11人			○今後10年、20年後の日本を見越し、その時代に必要とされる「生きる力」を見極めることが重要。そのために関係各方面と連携しながら、学校運営に生かしてほしいと思う。
	家庭・地域との連携	24,25,44	9人	2人			
	研修	53,54,60,65	9人	2人			

全体を通じての意見・提言

○学習・進路・生活指導の他、開かれた学校づくり、また、家庭・地域との連携等々多岐にわたり生徒指導にあたっておられる先生方、本当にご苦労さまです。これから生徒たちの前にも立ちはだかるであろう挫折や苦しみへの壁を乗り越えられる強い心を育ててほしいです。そして、いつの日か、今の自分があるのはあの時の先生の一言が、また、生き様のお蔭とじて頑張れることができる生徒が、一人でも多く感じます。
○高い目標に向け、やや厳し過ぎる自己評価となっており、健全であると感じた。
○家庭学習の不十分さを感じました。3年間はあつという間に過ぎ去っていく気持ちで限られた時間を有効に使ってもらえるように、先生方の指導だけではなく、家庭内のルールづくりの大切さも感じました。
○穏やかで落ち着いた校風で生徒が自由に伸び伸び活動できていると思います。進路についても力を注ぐ時期に各々真剣に取り組んでいると思われる。学校で発信して下さっている通信等(学級、進路等)が親の手元に届きにくいという状況をよく耳にします。とてももったいないことですので、保護者の側もアンテナを張り、子どもに声かけをする必要があると思っています。
○本年度は豊科高校の諸活動に関する記事を目にする機会が多かったです。情報発信(メディアを活用した)を積極的に行った成果と思われ、地域も学校の取組みがよくわかってよかったと思われるので、今後も継続されたい。
○以前より、地元中学校と豊科高校との距離がだいぶ縮まっているように思います。中高連携が更に深まることを願います。
○高校再編の動きに対し、豊高はどんな状況でしょうか。地域に愛され、地域に根ざし、いぶし銀のように光を放つ豊科高校が今後ますます特色を出し、地域になくはならない高校に発展していくことを願っています。